

報道関係者各位

2019年3月5日



知的障がい者のスポーツの祭典 2019年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・アブダビ ハウスコムの澤野能文さん、陸上競技(800m・400m・4×100mリレー)に出場決定

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:熊切直美)のグループ会社、ハウスコム株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長執行役員:田村穂、以下ハウスコム)が運営する農園「ハウスコムファーム」で働く澤野能文(よしふみ)さんが、3月12日(火)~21日(木)にアラブ首長国連邦の首都アブダビで開催される、知的障がい者のスポーツの祭典「2019年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・アブダビ」に、陸上競技の日本代表として出場することが決定しました。

「スペシャルオリンピックス」は、知的障がいのある人たちの自立や社会参加を目的として、日常的なスポーツプログラムや、成果の発表の場としての競技会を年間を通して提供する国際的なスポーツ組織です。世界大会は、オリンピックと同様に夏季・冬季を4年ごとに開催しており、今回の大会には170の国・地域が参加します。

■澤野さん、陸上競技3種目に出場

澤野能文さんは小学校1年生から陸上を開始。19歳となる2018年8月に、パート従業員としてハウスコムに入社しました。入社後は「ハウスコムファーム」で野菜や果物の栽培に携わりながら、昨年9月に行なわれた「スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知」大会の陸上800メートル競技で金メダルを獲得し、今回日本代表に選出されました。

今大会の出場種目は、800メートル競走、400メートル競走、4×100メートルリレーの3種目となります。



「スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知」の金メダルを首から下げる澤野能文さん



澤野さんが描いた野菜のイラスト

■誰もが笑顔で働ける職場づくりを推進するハウスコム

ハウスコムは2017年7月、地域貢献活動の一環として障がいの雇用創出を目的に、千葉県柏市に「ハウスコムファーム」を開設しました。現在、障がい者6名、農場長2名の計8名で野菜や果物を栽培しています。

同社では農園開設をきっかけに、精神・発達障がい者を支えるサポーターの講習会に参加するなど、障がいのある方への理解を高め、障がい者の方と共によりいきいきと働ける職場環境の構築を目指しています。

今後も、様々な人が笑顔で働ける職場環境づくりを推進していきます。

養液栽培装置で野菜や果物を栽培するハウスコムファームのビニールハウス



ハウスコムファームで栽培している野菜(一部)

■「2019年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・アブダビ」概要

大会名称:2019年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・アブダビ

開催時期:2019年3月12日~3月21日

開催場所:アラブ首長国連邦(首都アブダビ)

スペシャルオリンピックス日本公式サイト:<http://www.son.or.jp/>



< 本件に関するお問い合わせ >

大東建託株式会社 広報部 TEL:03-6718-9174